

# 「72の法則」をご存知ですか？

「72の法則」をご存知ですか？ お金が2倍になる期間が簡単にわかる便利な算式です。

「72÷金利 お金が2倍になる期間」

となります。

たとえば、最高金利と言われる金利18%でお金を借りた場合、「 $72 \div 18 = 4$ 」となるので、約4年で借りたお金が2倍になることがわかります。金利12%でお金を借りた場合には、「 $72 \div 12 = 6$ 」となるので、約6年で借りたお金が2倍になることがわかります。この法則を知れば、たとえば消費者金融でお金を借りる場合（10万円以上100万円未満を借りる場合、法律上の上限金利である18%が通常適用される）や、クレジットカードの分割払いやリボルビング払いを利用する場合（通常12~18%が多い）に、どの程度の速さで借金が2倍になるかわかるため、利用に慎重になることが期待されます。

また、お金を借りる場合だけでなく、お金を運用する場合も、この算式を利用できます。たとえば、「金利3%でお金を運用した場合、何年で2倍になるか」を知りたいときには、「 $72 \div 3 = 24$ 」となるので、約24年で2倍になることがわかる。

この算式は

「72÷ お金が2倍になる期間 金利」

と変形できるので、こちらを使えば、「お金を2倍にするためには、何%で運用する必要があるか」がわかる。たとえば、10年でお金を2倍にしようと思った場合、「 $72 \div 10 = 7.2$ 」となるので、金利7.2%で運用する必要があることがわかります。

現在の銀行の金利は高いもので一般的には5年定期が0.35%前後、普通預金に至っては0.001%程ですので、5年定期での預金利率では倍になる為には200年を超えますし、普通預金であれば7200年という果てしない数字がわかります。（利息には現在20%の課税がされますのでこれ以上の期間が必要です）

なお、この算式で使用する金利は複利（利子にも利子がつくことが前提）です。また、算出される結果（期間や金利）は、大まかな数字であって、正確な数字ではありません。

